山田小学校だより

―第３号―

文責　小野

５月31日

五月二十七日（日）は、素晴らしい天候のもと、阿蘇市長佐藤義興様をはじめたくさんの来賓、地域や保護者の方々をお迎えし、平成三十年度阿蘇市立山田小学校大運動会を実施することができました。

また、本年度も、老人会、保育園、ＰＴＡ等の協力により多くのプログラムが実施できました。

山田小学校は、児童数の減少のため平成三十年度末をもって閉校し、内牧小学校と先行統合することとなりました。明治七年に開校し、尋常小学校　国民学校等、呼び名は時代とともに変わりましたが、開校以来、地域の文化、教育の拠点、素晴らしい学びの場として、幾多の人材を輩出してきました。このことを踏まえ、子ども達はこれまで、「２７人力を合わせ、走りぬけ！　ラストの運動会～１４４年うけついだバトンを心に～」の大会スローガンのもと、取り組んできました。五月になってからの練習で、短い練習期間でしたが、よく頑張ってくれたと思います。

一年生にとっては、初めての運動会でした。四月十日の入学式から二ヶ月の成長ぶりを見せてくれました。小学校での初めての運動会をしっかり楽しんでくれたと思います。

二年生以上の人たちも、昨年度より一回り成長した姿を見せてくれたと思います。徒競走、技走、団体競技、表現等にこれまでの練習の成果を見せてくれました。

六年生にとっては、小学校最後の運動会となりました。二人の六年生それぞれが団長として、応援団、団体競技等、しっかりと最上級生として、下級生をリードしてくれました。

「よさこい　ソーラン　ｉｎ山田」の最後で、「ありがとう山田小」の言葉がありましたが、子ども達一人一人にとって山田小学校生活最後の思い出に残る運動会になったと思います。

来賓の皆様、保護者の皆様、校区の皆様、早朝よりご参加くださいまして、ありがとうございました。特に、保護者の方には、先々週の金曜日の愛校作業、前々日の準備、そして、当日の早朝の準備に後片付けと大変お世話になりました。

阿蘇中体育大会

五月二十日(日)は、阿蘇中学校の第七回体育大会があり、本校の六年生も出場し、他校の六年生、阿蘇中生と交流を深めました。学校紹介も村上さんがしっかりと発表してくれました。